

開催日：平成30年11月10日（土）14時00分～16時30分
場 所：大阪私学会館 4階 講堂

医療機器の安全性確保対策講習会 ～薬局薬剤師の役割と関係者との連携について～

薬局薬剤師の取組の実際について

（一般社団法人）岸和田市薬剤師会 常務理事

山本 新一郎

皆さんは、この委員に対して
どのように反論しますか？



「在宅緩和ケア」は

「薬剤師」がいないと
「適正な医療」が施せない

ことを証明する

絶好の「ステージ」を
提供しています！

薬局へ不満爆発 大半の委員が今の医薬分業は不要

制度部会が第4回会合

医薬分業でメリットを感じたことはほとんどない。医薬品医療機
関制度部会が第4回会合を開催し、「薬局・薬剤師のあり方、医薬品の
安全な入手」をテーマに検討するはずだったが、現状の薬局・薬剤師に
対する苦言に大半の時間を費し、新制度を目標とした建設的な意見交換に
は至らなかった。結果的に掲げられた検討課題の半分は議論するに留
まるなど、同部会の核心的な検討課題であるにもかかわらず、現状への
不満に議論が集中した格好だ。次回開催の7月26日においても引き続き
同じテーマで検討するが、出席委員の「薬局」に対する認識にバラつき
がある以上、今回と同様に現状への不満に終始する可能性もあり、厚労
省の舵取りに注目が集まる。

薬業3団体で検討した意見書を提出

検討課題「薬局・薬剤師の機能」②「多店舗展開」を法律上明確に定義す
るのあり方、医薬品の安 を行っている薬局における「ことを行き出し、在
余な入手」について、厚 するガバナンスのあり方に、志医療に対応している薬
劣省から現状と課題を二 ついで、④「地域医薬品 局、高度薬学管理機能を
とおり説明したのち、乾 供給体制確保計画（仮
英大委員（日本薬剤師会 称）」という3項目から
・副会長）から、日薬・ 構成されている。①では
日本保険薬局協会・日本 現在のの現行の薬法において薬
チェーンドラッグストア 局は「調剤の業務を行う
協会の薬業3団体で検討 場所」としか定義されて
した「これからの薬局・ いらないことを改め「すべ
薬剤師のあり方等につい ての医薬品及び衛生材料
て「アガレンテーション」 席した他の構成員から示
等を供給する機能を有す された意見はおしなべて
る施設であり、地域にお 現状への批判だった。と
る3団体で一定の合意に 出、「大半の薬局は不
至った意見書は①「薬局 う努める必要があること なたは患者団体だった。 報
る施設であり、地域にお 現状への批判だった。と 出、「大半の薬局は不
る3団体で一定の合意に 出、「大半の薬局は不 多
至った意見書は①「薬局 う努める必要があること なたは患者団体だった。 報

相次ぐ現状批判 分業への関心高く

有している薬局などを国 採計画」を掲げ、機能
民・患者から苦言に押 同が過疎地域や中山間
でできるよう、機能分化す 同が過疎地域や中山間
ることを提案した。 同が過疎地域や中山間
②は多店舗展開を想定 民・患者への医薬品供
した法台になっていない 給体制を確保に相うよ
ことを難し、「開校者な う、地域ごとに計画
らひびに管理者のさらなる を限定することの必要
責任の明確化や調剤の種 性を取った。
化等を図り、現行法で明 岐委員は薬業3団体
確になっていない中期的 で「コンセンサスが得ら
統括者の位置づけやその れなき項目の実現を呼
責任等についても整理す ひかけたほか、現状の
る必要がある」とし、調 医薬分業が不公平であ
剤報酬の不正請求などが ることは薬局・薬剤師
横行したチェーン薬局へ のいすれもが自覚してい
るが、高齢者の医薬品管 理においては無駄してい
る部分が大いこのを訴
えた。

平成30年7月11日付
薬局新聞より

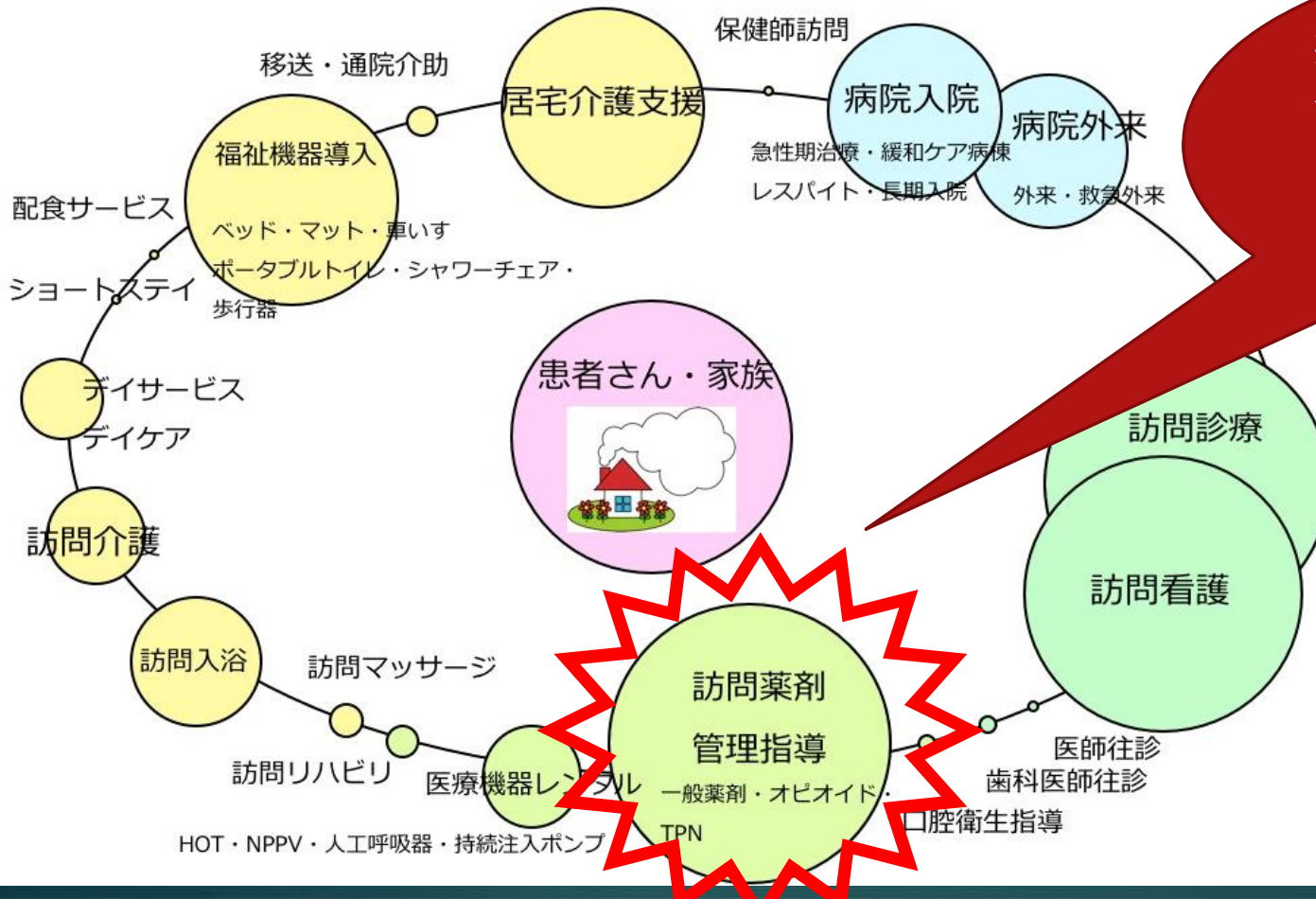


「在宅緩和ケア」において薬局薬剤師ができる業務

- A. 服薬管理
- B. 疼痛管理
- C. 食事・栄養管理
- D. メンタルケア
- E. 摂食・嚥下管理・口腔ケア
- F. 褥瘡・スキンケア
- G. 排泄のケア

在宅において癌治療に関わる様々な職種の利用割合からみた連携図

(※ 円の大きさはその職種の依存度の大きさを示す)



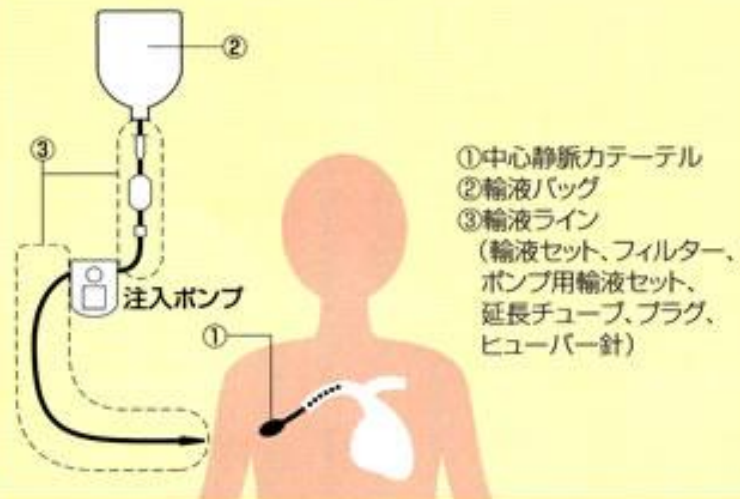
癌治療においては様々な職種がそのかわりが少なくなっていく中で薬剤師のかわりは高い位置を占めている

出水クリニックにおける多職種の利用割合
 2008.10-2009.9月119例から
 (がん 41 神経難病 22 その他 56)
 死亡患者数 46人 (在宅死亡 32人)

在宅医療で利用されるポンプ

① 中心静脈栄養剤注入ポンプ

HPN：在宅中心静脈栄養法



テルモカフティーポンプ^S



ニプロキャリカポンプ CP-330

② 持続注入ポンプ



携帯型のポンプで薬液を一定速度で注入



ポンプ



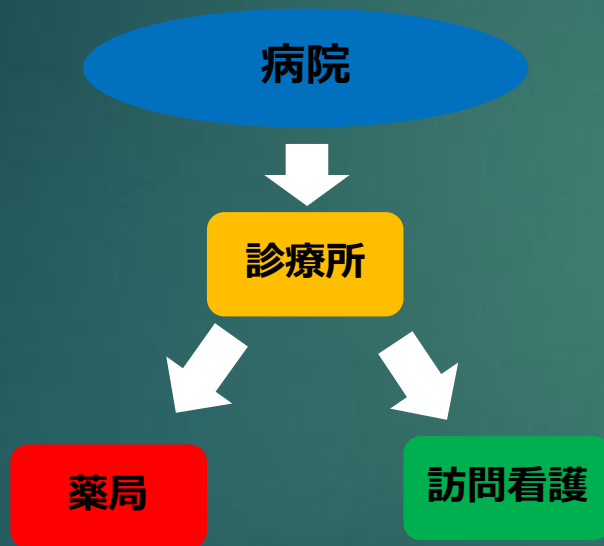
テルフュージョン
小型シリンジポンプ TE-361



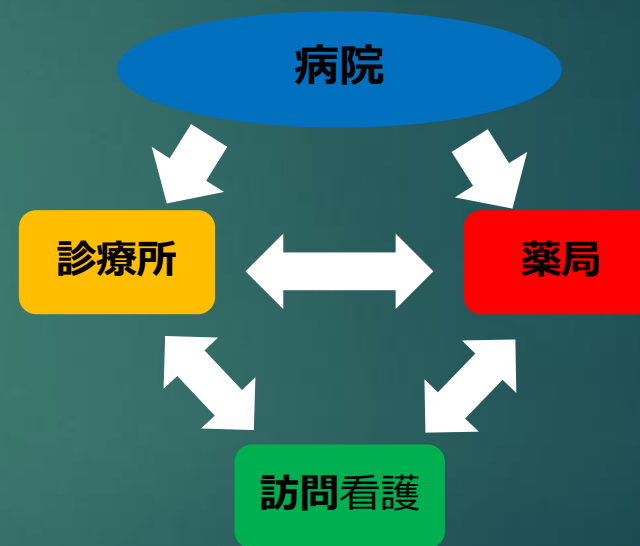
CADD-Legacy PCA Model 6300

在宅適用の際の患者情報の流れ

ポンプを必要としない場合



ポンプを必要とする場合



ポンプを使用する場合は、
明らかに “薬局の存在感” は高くなります！

ポンプの利用による**メリット**

- ①在宅においても入院時に受けていた医療と**同等の医療**が提供され患者に**安心感**を与えられる。
- ②スムーズな**病診薬連携**が構築されることによって、**きめの細かい医療サービス**が提供される。
- ③**薬局薬剤師**にとっては、様々な面で**主体性**が発揮され他の医療スタッフに対して**存在感**を示すことができる。